

世界初！1社単独でオニテナガエビの屋内完全養殖に成功！

株式会社ジオノーツ



※プレスリリース日：2020年8月27日 14:00～ 神戸経済記者クラブ

株式会社ジオノーツ（神戸市中央区、代表取締役 森田圭一）では、エビ種の中でも特に繁殖が難しいとされる淡水エビ、オニテナガエビの1社単独での屋内完全養殖※に世界で初めて成功し、稚エビの大量生産を開始しました。

※ 人工孵化から育てた成魚が産卵し、その卵をもとに再び人工孵化を行うこと



■. オニテナガエビ

タイや台湾など東南アジア原産とする淡水エビ。食用にも用いられ、現地ではトムヤムクンなどの料理にも使われるポピュラーな種類ですが、平成28年より始まった輸入防疫制度により、海外からの生体の輸入が禁止されたため 現在国内で飼育される生体としては大変貴重な種類となっています。また国内で完全養殖されるため、疫病の心配も無く安心安全な品種として期待されています。

■. オニテナガエビの養殖の難しさ

弊社では、2019年春より淡路市・岩屋に「岩屋陸上養殖 LAB」を設立し、オニテナガエビ陸上養殖と水耕栽培の研究・実践に取り組んできました。

オニテナガエビ完全養殖の難易度は非常に高く、様々な技術者や研究機関が挑戦しましたが成功に至りませんでした。主たる原因は、孵化後からエビ化までの約20日間（弊社では15日で達成）の間、刻一刻と変化する最適環境にこちらが対応する難しさです。共食いの抑制や水質管理、バクテリアとの共生方法など、多くの課題がありました。

弊社では、生理生体の見地からエビ化までの期間を解明する事で、安定してエビ化まで変態させることに成功しました。

■. 今後の展望

この日本産オニテナガエビを活用し、食用はもちろん、観賞用、レジャー（エビ釣りなど）の実現も可能となります。

また、新たな産業として、経済・観光分野への寄与、海外への事業ノウハウの輸出を行うことで、貧困の打破、飢餓対策にも繋げていきたいと考えています。

■. その他

この管理養殖において、福祉分野と連携した新しい働き方改革の一環として、日本で初めてとなる自宅でのリモート管理システムを開発しました。これにより、企業単位で行うことが一般的であった陸上養殖の分野に、個人でも参入可能となりました。

(弊社では、管理業務の一部を、自宅から動くことが難しい身体的ハンディキャップのある方に委託しています)

■. オニテナガエビが孵化からエビ化するまで



【お問合せ】 株式会社ジオノーツ (森田)

メール : mail@geonotes.net

電話 : 078-333-3307 / 080-7932-5889

ホームページ : <https://geonotes.net/>

※ご質問等は、可能な限り上記メールからお願い致します



GEO NOTES